

創立50周年記念 ラグビー部招待試合

2022年(令和4年)9月17日(土) 11:00 筑紫高校グラウンド

対戦校 京都市立京都工学院高等学校 ●19-24



公立高校ながら冬の全国大会4度、春の選抜大会1度の全国制覇の実績を持つ、京都工学院高校(旧伏見工業高校)を相手に19対24で敗れましたが、生徒の勇敢に相手チームに向かっていく姿に、多くの方が感動していただけたと確信しています。このような招待試合の機会を与えてくださいました同窓会、実行委員会の皆様、遠方にも関わらず快く引き受けていただきました京都工学院高校の皆様、審判員の皆様、誠に有難うございました。この招待試合は筑紫高校ラグビー部にとって大きな財産となりました。

創立50周年記念事業 ラグビー部ニュージーランド遠征

2023年(令和5年)3月13日(月)～20日(月) ニュージーランド(オークランド)



本校創立50周年記念事業の一環として行いましたニュージーランド遠征は「語学研修を兼ねたラグビーをととしての国際交流」として福岡県教育委員会からも正式に許可をいただき、学校からの派遣事業として実現することができました。ケルストンボーイズハイスクールでの研修やラグビーアカデミー等、大変貴重な経験を積むことができました。この実施にあたり、ラグビー部OB会、筑紫高校同窓会、ラグビー部保護者会の皆様をはじめ、多くの関係者の皆様に数多くのお力添えをいただきました。本当にありがとうございました。

ラグビー部創部50周年 キックオフミーティング

2023年(令和5年)9月23日(土) 筑紫高校生物講義室、グラウンド



1年後の50周年に向けて、記念事業案の紹介やOBOG会運営に関する意見を出し合いました。集まったメンバーは県内はもとより、関東・関西方面からも母校に終結、その数総勢70名を超え久しぶりに多くのOBOGが集まりました。

ラグビー部創部50周年記念事業 マスターズ花園2024出場

2024年(令和6年)10月13日(日)東大阪市 (聖地)花園第1グラウンド

対戦チーム 黒沢尻工業OB

YouTube
マスターズ花園2024



マスターズ花園
2024



創部50周年を機に集結した1期生から28期生(40歳～)のメンバーが、「高校ラグビーの聖地花園」に集結し楕円球を追いました。試合当日に向け母校グラウンド等での練習で既に体に懐かしい痛みを感じつつ向かった花園、ゲーム当日は素晴らしい青空と芝生が迎えてくれてテンションも最高潮に達しました。応援席には地元関西はもちろん福岡や関東方面からも家族や仲間が応援に駆けつけ、通路からピッチに向かう入場の際には大きな手拍子が鳴り、ゲーム中も熱い声援を送ってくださるなど大きな力となりました。また、対戦してくださった東北岩手の強豪:黒沢尻工業高等学校OBの皆様、有難うございました。

ラグビー部創部50周年 記念式典・記念試合

2024年(令和6年)9月22日(日) 筑紫高校体育館、グラウンド

記念試合対戦校 日本経済大学女子ラグビー部AMATERUS ●0-36、 長崎南山高校 ○19-14

創立50周年記念
式典・試合



▼【対戦校】 日本経済大学女子ラグビー部AMATERUS



▼【対戦校】 長崎南山高校



母校体育館において、記念式典が挙行政されOBOG会吉開会長挨拶を皮切りに歴代監督および2001年からの長きに渡り事務局長を務めてある井上光司さん(10期)への感謝状授与や15人制ラグビー日本代表キャップホルダー7名の皆さんの表彰を行いました。また、式典の締めとして現役らと共に皆で円陣声出しを実施。現役、保護者、OBOGらが心をつにした瞬間となりました。なお、式典後には記念試合を行い筑紫ラグビーの継承者である50、51、52期のメンバーにOBOGや保護者の皆様から熱いエールが送られました。対戦を引受けてくださいました日本経済大学AMATERUS、長崎南山高校両校両チームの皆様、有難うございました。なお、レフリーは17期卒の稗田英明氏が関東より駆けつけ笛を吹いてくださいました。

豪ニューサウスウェールズ(NSW)州 国際交流

2025年(令和7年)1月16日(木) 日本経済大学グラウンド

対戦チーム 豪NSW ラフターズスクール(U17) ●0-71



筑紫高校は、春の選抜全国大会につながる公式戦の最中でもあり、限られたメンバーでの交流試合となりましたが、世界的ラグビー強国の同世代のメンバーと体をぶつけあう事で自身のカラダで感じた規格外の衝撃、その目で間近で見た速さや身のこなしは創部50周年の締めに対応しい大きな経験値=無形の財産となって蓄積され今後に活けると共に、各部員それぞれの世界観や価値観にも一生影響し続ける事となるでしょう。貴重な機会を与えていただきました福岡県、福岡県ラグビー・フットボール協会、NSW州ラグビー・フットボール協会、日本経済大学の関係者の皆様には、心より感謝申し上げます。

第26回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会出場

大会期日：2025年(令和7年)3月22日(土)～31日(月)

対戦チーム

1回戦3月23日(日) 熊谷ラグビー場Cグラウンド 対戦校 青森山田高等学校 ○62-0
2回戦3月25日(火) 熊谷ラグビー場Bグラウンド 対戦校 大阪桐蔭高等学校 ●7-60



9年ぶり6回目。出場した32チームのうち、前回から最も期間が開いての出場となったのが筑紫高校だった。22日、熊谷ラグビー場で全国大会ならではの行進から始まる開会式。いつもと違う雰囲気の中、とうとう選抜大会が始まるのだと胸が高鳴った。行進の声、美しさに彼らの選抜大会にかける覚悟を感じた。迎えた23日の初戦。相手は青森山田高校。自分たちの力を十分に発揮することができ、全国の舞台において、相手を0で抑えた。この試合に勝利したことで、筑紫高校が選抜大会に初出場した20年前に達成した全国ベスト16という歴代最高成績に並んだ。2回戦の相手は大阪桐蔭高校。敗れはしたが、全国でもトップレベルのチームを相手に健闘し、今までやってきた練習が通用することや全国で勝ち上がっていくために必要なことを再確認できた試合となった。今大会を通して、大きな成長を遂げることができた。全国での悔しさは全国で晴らすことしかできない。セブンス、花園に向けて個人そしてチームがより大きく成長していくことに期待している。